

第8回植樹祭に1150人！

3月7日（土）古賀市第8回植樹祭は好天の植樹日和に恵まれ、薛実行委員長の「ケガなく、楽しい植樹祭にしよう」との挨拶のあと、アカガシ、ツブラジイ、ヤマザクラ、クヌギなど広葉樹苗木11000本をグリーンパークの一角に植えました。

この日は、青柳小学校の子ども達をはじめ、1150人のボランティア参加をいただき例年のない賑やかな植樹祭になりました。これはひとえに市民、市役所、九電及び関係団体、各市民団体1150人の皆さんの力の結集によるもので、思い出に残る植樹祭となりました。サポートするリーダーの皆さんの活躍も光っていました。



◆ 園芸福祉活動事例発表会開催！



3月22日（日）中央公民館・研修棟で、各地の活動家の活動報告会を開催しました。

午前中はエコポットづくりの実習があり、午後から協会の吉長副理事の基調講演のあと事例報告。福岡市のあらゆる団体を引き込んで、地下鉄の駅周辺を花で飾ろうとする活動や広島から参加の進藤さんより、町の花木「椿」を街中に増やす運動が順調に行き、苗木配布では長い行列が出来るほどになった、との報告がありました。我が古賀からは横大路さん

が家の近くの青柳小学校で育てるどんぐりについて、子ども達との楽しいふれあいと未来につながる素晴らしい事業との評価を得た報告がありました。今回の発表会の特徴は、久留米の栗木さんの吉本喜劇を超えるような笑いを誘う報告が全国の発表会でも特異な楽しい集会であったことです。事後、緑の会員が用意した接待の“いちご大福”（古賀産あまおう使用）に、各地から感激の言葉が寄せられてきました。

◆ 海の中道コンクール出展！

3月13日（金）、荒天の天気予報の下、海の中道海浜公園の「フラワーオリンピック」に参加するため、花壇作りに9名で行って来ました。幸い作業中は大した風雨はなく、はなちどりでプランを立て床にロープで作った縮尺の花壇図を思い出しながら、「雨が降り出す前に！」と一丸で花壇の土作り、孟宗竹の枠組から始めました。竹の組み合わせ、実際の寸法が図案どおりにいかない、などの苦労が誰彼のお知恵で気持ちよく解決していきます。午後から花苗を植栽して花壇は完成しました。



女性軍、がんばったね！

花壇タイトル：「虹のさきには★★★」

◆ 新規会員3名誕生

2月、3月の「緑」の活動の中から3名の新期会員が生まれました。

「園芸庭園はなちどり」の活動を知ったある方は、「私は花が好きです」「草取りをしたい」とそれぞれに、会員の申し込みがあり、当日から「はなちどり」のポピー等の花植えに参加し、会員と親しく作業されました。以後も、定例の火曜日の「はなちどり活動日」に積極的に参加をいただいています。

また、今年の古賀市の植樹祭にも幼稚園児から高齢の方々まで幅広い市民の参加者があり、晴れやかに元気に懸命に取り組んで頂いて、緑の会員一同、頭の下がる思いを心に留めています。後日、植樹祭に参加された方から、「世間にお役に立つことを望んでいるので森づくりに参加したい。については、緑のまちづくり会員になりたいのだが。」と申し込みがありました。失礼ながらお歳を伺うと、70代後半でした。2度目の頭が下がりました。

◆ 植林前クズ撲滅57名！

緑のまちづくりの会の会員は、3月7日の古賀市植樹祭の直前までクズ撲滅に取り組みました。

クズが植林地で繁茂すると、植林木はクズに覆われ折角大勢のボランティアの協力を頂いて植林した苗木が育たない恐れがあるので、積極的にクズ撲滅に努めたものです。

植林地のクズは、刈り払った場所で、冬の期間芽が出てないことから、探し出すのは極めて困難な作業です。かすかな地上の痕跡を手がかりに茎を見つけては、クズの発芽瘤を掘り続けました。まだ、未発見のクズはあるでしょうが、1月以降植樹祭前までに人頭数57人で多数のクズ根を掘りました。

◆ 会費の納入を！

1月から、「緑のまちづくりの会」の会計年度が始まっています。新年度会費未納の方は会計の山田まで（会員依頼も結構です）納入いただくようお願い致します。

会員の声

図書館前は春爛漫

私が「緑のまちづくり」のお仲間に入れていただくようになったきっかけは、図書館前の花壇づくりです。メイン通り沿いのこの花壇（以前は花壇とは言えなかったかも）にきれいな花が並ぶといいよねという思いで市役所にお問い合わせしたら許可していただきました。それで「緑のまちづくりの会」の方にご協力をお願いして花壇づくりが始まりました。

代表が「緑のまちづくりの“花いっぱい部門”としてやりましょう」と誘ってくださったおかげで今の花壇づくりができています。工事のあとの砂利などが混じったとてもやせた土地でしたが、腐葉土を入れ、耕していただき肥料をやって、何度か花を植えていくうちに土がかなりよくなってきたのがわかります。

通りに面しているゆえに受難も何度か経験しました。植えた苗を引き抜かれたり、花を摘み取られたり……。でも通りに面しているゆえにうれしいこともあります。みどりの会員のかたも経験されたと思いますが、通りがかりの方々が“きれいですねえ”“ご苦労様です”と声をかけてくださいます。何よりもうれしい瞬間です。また、近くの方も“いつもきれいにさせていただいて毎日眺めるのが楽しみです”と言ってくださいます。散歩の途中で草を取ってくださる方もあります。

みんなに愛でていただいて図書館前の花壇は今、春爛漫です。

阿部友子